

アルゼンチンとインド バンドネオンとタブラ の出会い

吉見征樹 + 早川純

tabla bandoneon

2017 05月21日(日)

開場 14:30

開演 15:00~ ※時間がイレギュラーです!

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2800円 + 2drinks order

CAFE **B**EULMANS

お問い合わせ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 ガラザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



吉見征樹

1984年 タブラを始める。1985年 幅広い音楽修行の為にニューヨークに渡る。1987年よりインドはムンバイにてタブラの大御所ウスタッド・アラ・ラカ・カーン氏と、その息子ウスタッド・ザキール・フセイン氏に師事。タブラの可能性を追求する為、インド古典音楽はもとより、あらゆるジャンルの音楽家・ダンサー・アーティストなどとの共演、ミュージカル、ファッションショー、演劇などの音楽を手掛け、またTV・ラジオのCM、テーマ曲、映画、CD等のスタジオ録音など数多く携わっており、国内外を問わず精力的にセッションを続けている。インプロヴィゼーションを得意とし、どのようなセッションにおいても自在に絡みつくその演奏は太鼓でありながらもメロディアスであり、タブラであらゆるジャンルとの共演をこなす貴重な存在である。

早川純

東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。ジュネビリエ音楽院ジャズDEMを最上位で取得。2012年、13年と国際蛇腹コンクールで特別賞と3位入賞。「Tango-jack」「ハヤカワ・テルージ・トリオ」「ABIERTO」「Tango Azul」など、それぞれに異なるコンセプトのユニットを主宰。国内はもとより、アジア、南米、ヨーロッパ各地で公演を行う。2013年から2年程パリに滞在し、ボルドーのタンゴフェスティバルではオーケスタの1stバンドネオンを務めるなど、ヨーロッパを中心に活動を展開。活動はタンゴに留まらず、「菊地成孔とペペ・トルメント・アスカラル」のメンバーとして国内最大のジャズ・フェスティバル、東京Jazzに参加するなど活躍。演奏家・作曲家として、バンドネオン、そしてタンゴの可能性を独自のスタイルで追求している。
HP <http://hayakawajun.com>